

社会資本整備審議会 道路分科会

第25回近畿地方小委員会

議事概要

1. 日 時 令和元年6月14日(金) 13:30~14:45
2. 場 所 近畿地方整備局 新館 3階 A会議室
3. 出席者

[委員]

いづか 飯塚	あつし 敦	神戸大学 都市安全研究センター 教授
うの 宇野	のぶひろ 伸宏	京都大学大学院工学研究科 教授
かわもと 川本	よしみ 義海	福井大学 学術研究院工学系部門 教授
たまおか 玉岡	かおる かおる	作家/大阪芸術大学大学院 教授/兵庫県教育委員
まきむら 槇村	ひさこ 久子	京都女子大学 宗教・文化研究所 客員研究員
むねた 宗田	よしふみ 好史	京都府立大学 副学長・和食文化研究センター長・ 生命環境学部 教授
やました ◎山下	あつし 淳	関西学院大学法学部 教授

※敬称略、五十音順 ◎は委員長

4. 議 事

(1) 計画段階評価について

国道8号 彦根~東近江

(2) 議事概要

<委員からの主な意見>

■計画段階評価について

〔国道8号 彦根~東近江〕

- ・山側ルートで、対策方針(案)については承認された。
- ・山側ルートについては、家屋数が少ないことから他の案に比べて、早期に効果が発揮できるため妥当である。
- ・山側ルートは、鳥獣保護区や重要な動植物が存在する区間を通過するため、環境にも配慮して進めるべき。
- ・山側ルートは、バイパス整備となることから、自治体と協力して、アクセス道路の整備をすることや、土地利用の観点でも、今後調整が必要。